

平成26年度

農村生活体験事業

～ようこそ！自然の恵み野わっさむ町へ～ 女性3名が実習生として来町

ようこそ！和寒町へ
今年も「農村生活体験事業」で3名のかたが来町されました。和寒町担い手推進協議会が平成2年からはじめたこの事業は、これまで25都府県から92名のかたが参加されています。

3名は、10月末までの約5ヶ月間、農村体験研修施設「ふれ愛の里」で生活をしながら、町内の9戸の受け入れ農家などで農業実習や町内の各種イベントに参加するなどして農村の魅力を体験していきます。
町民の皆さん5ヶ月間どうぞよろしくお願ひします。

実習生の3人に 次のことを伺いました

Q1 和寒町に来て感じたことや印象はどうですか。

朝日 たまき
公共施設やお店の位置もわかりやすく、生活しやすいと思います。初対面でも話しやすい人が多いように感じます。

岩瀬 まみ
自然が多く、どこまでも続く長い道や広い空にとっても感動しました。

藤田 麻里
自然や花、町並みがきれいだと感じました。



朝日 たまき さん
出身地 弟子屈町
趣味 食べること、読書、温泉、岩盤浴

Q2 農業体験をしたいと思ったきっかけは何ですか。

朝日 たまき
自給自足の夢に少しでも近づけたらと思ったから。

岩瀬 まみ
野菜が好きで、作ってみたいと思ったのと、採れたての野菜の味が知りたいと思ったのがきっかけです。

藤田 麻里
野菜を自分の手で作ってみたいと思ったので。

Q3 農業体験で楽しみにしていることは何ですか。

朝日 たまき
作物の成長を見ることが、受け入れ農家さんと作業を通して交流することです。

岩瀬 まみ
それぞれの作物の成長過程を見ることが、今まで経験したことのないことを毎日できることがとても楽しみです。

藤田 麻里
育てた野菜の成長を見て、収穫することです。



岩瀬 まみ さん
出身地 東京都
趣味 サイクリング、映画鑑賞

Q4 農業体験で不安なことはありますか。

朝日 たまき
体調管理ができるか不安です。

岩瀬 まみ
農家さんに迷惑をかけてしまわないか、体力がもつか心配ですが頑張ります。

藤田 麻里
体力と、熱中症にならないか心配です。



藤田 麻里 さん
出身地 兵庫県
趣味 スポーツ、陶芸、読書

Q5 農業体験のほかに、やりたいことはありますか。

朝日 たまき
道北に来たのはほぼ初めてなので、休日は積極的に行ったことの

ない場所へ行ったり、おいしいものを食べたいです。

岩瀬 まみ
海鮮を食べる、ラーメンを食べる、お花畑に行く、挙げたらキリがないくらい色々なことがしたいです。

藤田 麻里
ワカサギ釣り

Q6 この農業体験をとおしてどのようなことを学びたいですか。

朝日 たまき
とにかく新しいことをいっぱい吸収したいです。

岩瀬 まみ
作物を育てる大変さと楽しさを自分自身で感じて、今後の人生に活かせるように野菜に関する知識を深めたいです。

藤田 麻里
一から作物を作る苦労や喜びを実感したいです。



Q7 最後に和寒町民の皆さんにメッセージをどうぞ。

朝日 たまき
みなさんはじめまして！今回の体験事業での受け入れ本当にありがとうございます。見かけた際は気軽に声をかけて頂けるととてもうれしいです。5ヶ月間よろしくお祈りします。

岩瀬 まみ
これから交流会等で会う機会があるかと思いますが、ぜひ声をかけて頂けたら嬉しいです。それ以外でも外で見かけたら声をかけてください!! 一人でも多くの方々と話せたら嬉しいです。5ヶ月間よろしくお祈りします。

藤田 麻里
5ヶ月間の短い期間ですがよろしくお祈りします。

受け入れ農家さんから

今回、実習生の受け入れに協力していただいている字中和 伏見豊治さんは「普段、野菜を目にする時はお店に並んだ物が多いと思うが、体験事業を通して農家の仕事に触れるなかで、作物の育つ過程や苦労を学んでほしい」と話してくれました。



農村生活体験事業の詳しい内容については、農業委員会 (TEL 32-2435) までお問い合わせください。